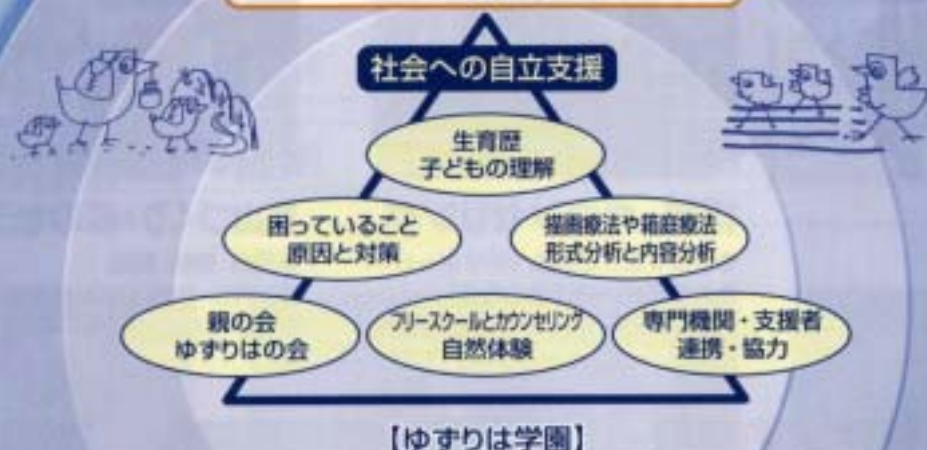


仲間づくりと  
もうひとつの家族  
社会への自立を求めて



## 池の原メソッド 匿名方式

**基本概念** ●答えは本人が持っている  
●ドアは自分で開ける



### 【ゆずりは学園】

2001年5月、発達障害・アスペルガー障害や不登校、ひきこもりの児童、生徒のために三河湾、森を自然環境に持つフリースクールを設立（高校生の通信制サポート校）。カウンセリングは箱庭療法、描画分析も実施。親子の心に寄り添う相談をしている。学校、児相、病院、保健所、社協などと連携しながら、開校以来約500名の相談、対応をしている。里山作り、親の会（毎月第2金）、サマーキャンプも実施。2006年10月より泉の通院リハビリテーション事業としてひきこもり青年を受け入れている。これまでのフリースクールの活動をまとめた「ドアのない部屋から」（本の家社）を出版。2008年4月、星槎大学サテライトカレッジを開校。6月、特定非営利活動法人 ゆずりは学園開校。

特定非営利活動法人  
**ゆずりは学園**



池の原センター



フリースクール

YUZURIHASAKAKUEN



もうひとつの家族 パパさんママさんと  
自分を大切に 仲間を大切に



池の原センター



## 1 フリースクール

- 小学生・中学生の支援
- 通信制高等学校のサポート校
- 星槎大学Satellite College



## 2 相談・カウンセリング

- 相談を通して家族へのサポート
- 池の原メソッド(匿名方式)  
個人の理解・分析・対応・経過の把握



## 3 里山づくり・森のセラピー

- 間伐、植樹、栽培
- 川作り・休憩所作り・体験の場作り
- 青少年の就労体験



## 4 ワーク活動

- NICEメンバーと週末ワークキャンプ
- 地域協力者の活動



## 5 フリースクール農園

- 土づくり、野菜づくり
- 労働体験の場
- 仲間意識を育てる



## 6 海岸清掃

- フリースクールの海(三河湾)清掃活動
- 環境問題への取り組み
- ボランティア活動

## 7 通院リハビリテーション

- ひきこもり・ニートの若者支援活動
- 愛知県福祉支援委託
- ISIS(京都・大阪・神戸・名古屋)(連携)
- 名古屋オレンジの会(連携)

## 8 教育相談・ カウンセリング (要予約)

## 9 講演活動

- 発達障害の早期発見
- アスペルガー症候群の  
子ども達への対応の仕方
- 青少年の自立支援
- 大学(オープンカレッジ)の講義



## 10 心理分析・療法(描画・箱庭)

- 描画分析によって相談者の心の中の心理分析
- 箱庭遊びによって相談者の癒しの場の提供





森の中で 海の中で 星の下で  
海外の空で 友だちづくり



海の見えるキャンプより

## フリースクールで大学の単位まで取得可能！

小学部／中学部 通学

高等学部 通信制・3年制

大学部 通信制・4年制

新入学  
転入学  
編入学  
できます

池の原フリースクール  
愛知県田原市

さくら国際高等学校  
長野県上田市

星槎大学 Satellite College  
神奈川県横浜市



### 11 ゆずりはの会

- 発達障害の子を持つ親の会・相談会・交流の場
- ピヨピヨだより80号発刊



### 12 海の見えるキャンプ

- 仲間づくりキャンプ
- 心理学、教師志望者の体験実習
- 子供理解の場（現場教師）
- 白谷ヨットクラブ協賛



### 13 海外学習と支援

- 海外でアパート生活体験
- スモーキーマウンテンの支援
- バイオ植苗活動

### ■ 著書紹介

- 「地球のものさし」 (池の原センター)
- 「海と風と星と」 (新風社)
- 「地球風景が聞こえる」 (池の原センター)
- 「もうひとつの家族 ドアのない部屋から」 (本の泉社)



### フリースクール日記出版

「もうひとつの家族 ドアのない部屋から」  
杏名華智・杏名和子 編著 (本の泉社)

ここに紹介するのは、フリースクールを介して私たちと彼らとの間に交わされたさまざまな心の場面の記録です。そこには、子どもの叫びがあり親の苦しみがあり、そして希望があります。言わばこれは、心をつなぐ「もうひとつの家族」の日記。そう言ったほうがいりいりかもしれません。





## 「そのままがいい。大丈夫。」 — 笑顔になれる魔法の言葉 —

フリースクールに来てあっという間です。フィリピンで星を見上げながらママさんとみんなと泣いて話した夜から今日まで、振り返れば色々あったけれど、不思議なものでしんどかった事や泣いた日も、悩みぐるぐるした夜さえ今思い返すと愛おしく、大事な思い出の一つ一つに変わりました。ママさんが、「そのままがいい。大丈夫。」そう言ってくれた時、肩の力がフッと抜けました。こうあらなきゃ、と気がついて肩にガチッと力が入ってしまっている時、自分に、そのまんま、大丈夫、大丈夫、そう言いながらやっていけるようになりました。ダメな自分も、ぐうたらな自分もどれも私、ゆっくりだけど愛せるようになれたらなあと思います。いつも自分がいいのかわからない不安だった。荷物になってないかな、でもママさんは、私を必要としてくれて、ミスしたらちゃんと怒ってくれた。愛を感じた。いい事はいい、悪い事は悪い、それを私の目をまっすぐ見て教えてくれる。それがあつたかくて嬉しかった。ああ私ここにいいのかも…って久しぶりにちゃんと実感できました。生きるのが何度も疲れて、やめたくなくて、命をそまつにする事を繰り返し…生きててよかった…今ようやくここに来てそう思えるようになりました。私もママさんみたいに愛してるよって、みんなを大きな愛であつたかく優しく包めるそんな人になれたらって思います。 (20代女性)

## HISTORY ゆずりは学園のあゆみ

- 2001年5月1日 池の原フリースクール開校
- 2002年4月4日 海見えるスクール、森のスクール開校
- 2003年12月6日 自然の森スクール開校
- 2005年4月 通信制高校サポート校
- 2006年6月 フリースクール日記「もうひとつの家族 ドアのない部屋から」出版
- 2006年7月～12月 愛知県青少年健全育成事業
- 2006年10月～ 愛知県通院リハビリテーション企業
- 愛知県ひきこもり支援団体に入る
- 2007年9月3日 テレビ朝日系全国放送「もうひとつの学校」
- 2008年4月 星槎大学サテライトカレッジ開校
- 2008年6月 特定非営利活動法人 ゆずりは学園開校

☆中日新聞、朝日新聞、東日新聞、東愛知新聞、メーテレ「どですか」「夕方UP!」、ラジオ等で報道



フリースクール近景

## ACCESS MAP 交通案内



特定非営利活動法人  
**ゆずりは学園**

【ホームページ】 <http://www.geocities.jp/ikenohara21/>  
【ブログ】 <http://kutsuna.wablog.com/>

**池の原センター** (ゆずりは学園事務局)  
〒441-3421 愛知県田原市田原町池の原15-3  
TEL 0531-22-3515 FAX 0531-22-7761

**フリースクール**  
〒441-3432 愛知県田原市野田町田尻22-4  
TEL & FAX 0531-25-1370